



～卒業式～

3月1日(金) 県教育委員会生涯学習局文化遺産課長を始め、多くの来賓の方々をお迎えして、第37回卒業証書授与式が挙行されました。萩原校長から卒業生への様々な頑張り、成長への賛辞の言葉が贈られると共に、これからの未来への期待が述べられました。

来賓の方々からも励ましや期待の言葉が贈られて、卒業生は自信と期待に胸を膨らませての新しい門出となりました。



～総合学習発表会～

3月7日(木) 2年生が沖縄修学旅行の体験・学習成果をまとめたレポートを、プレゼンテーション能力をつけることを目的に1, 2年生全員の前で発表しました。発表者は緊張しながらの発表でしたが元気よく行えました。また、レポート内容も力作が多く、楽しかった修学旅行を思い出しました。



～人権問題学習～

3月15日(金) 1, 2年生が障害のある人との共生のあり方について考えるために、映画「ベルナのしっぽ」を鑑賞しました。盲導犬の存在がまだ社会に理解されていなかった時代において、盲導犬が認知されるまでの経緯と、病気のために視力を失ってしまった主人公の子育ての苦労と家族の成長を描いたもので、涙する生徒も多く、非常に感動的な映画鑑賞で人権問題を考える良いきっかけとなりました。

～剣道部 近畿大会で準優勝～

3月17日(日) 兵庫県赤穂市に於いて、近畿高等学校剣道選抜大会が開催され男子が準優勝、女子がベスト8と大活躍でした。今年度最後の大会での活躍で、来年度に向けてますます期待が高まる結果となりました。